

広島駅南口地区地下広場



発注者：広島市
所在地：広島市
整備概要：公共地下歩道：3000㎡（標準幅員 25m）
内 地下広場：550㎡
業務範囲：躯体構造設計：日建設計シビル
意匠設計：安井建築設計事務所
竣工：1999年

広島駅南口地区は、陸の玄関にふさわしい広域拠点としての機能を充実させるために、地下歩行者ネットワークおよびその一画を形成する当該地下広場の整備が不可欠かつ急務とされた。

既存地下歩道を活用・拡大した南地下広場の設置によって、ターミナル機能の強化、歩行者空間の魅力づくり、市街地再開発を促進する都市地区としての魅力づくりに貢献するものである。

地下の広場を創出すべき空間の広がりや大きさを重要視し、そのために柱スパンを広くすると共に天井高を高くした。また、広場中央部には明かり天井を設けた。

構造は、柱スパンが大きいこと、将来、電車荷重が作用すること、および地下構造物の耐震性向上を図ること等により、柱と梁をSRC造とした。